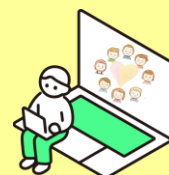




学校や施設にいるときに言う

学校や施設の先生にお願いして、県庁の職員が学校や施設にいるみなさんの意見を聴きに訪問します。

- いつから・いつまで
令和7年6月から7月まで
- 場所
県内の小・中学校、高校、大学など
子ども・若者が集まる・暮らす施設



子どもまんなかクラブで答える

メール登録したみなさんに、県庁の職員がオンラインで様々なことを質問します。

- いつまで
令和8年3月31日まで
- 年齢
小学校1年生世代から29歳まで
(奈良県に住んでいる人・通っている人)

※登録したことは周りの人にはわからないので、意見を言った人が特定されることはありません。
※県庁や公園などで実際に会って意見を言うてもらうことがあります(希望する人のみ)。

子どもまんなか社会の実現に向けて

あなたの意見を聴かせてください

奈良県子ども・女性課



会議の委員になって発言する

県の取り組みなど具体的なテーマで会議を開くので、大人の委員と一緒に意見を言ってくれる人を募集しています。(県職員と面談などをして、委員になってもらうか決定します。)

- 委員になる期間
お願いした日から令和9年7～8月頃まで
- 年齢
高校生世代から29歳まで
- 会議の回数
1年間に1・2回程度
- 委員の報酬
出席1回あたり10,900円

● メールアドレスがない人
身近なおとなにお願いしてみてください。

● 自分の学校などに意見を聴きにきてほしい人

子ども・女性課に連絡して、また、先生に相談もしてみてください。

● 気になることがある人

[お問い合わせ先]
奈良県子ども・女性課
電話：0742-27-8603
E-mail：
danjo@office.pref.nara.lg.jp

学校への訪問ってどんな感じ？



奈良県こどもまんなか未来会議@青翔 (2024年7月22日)

《概要》

✿ 生徒にとって

- ✓「奈良県こどもまんなか社会」の実現に向けて、その一員としての自覚を持ち、多角的な視点から現状を捉え、自分たち「こども」世代にできることを考える。
- ✓自分が暮らす地域（県）の施策形成過程に参画することで、社会の一員としての主体性を高める。

✿ 県にとって

- ✓県が考える施策をより実効性のあるものとする。

以上のことを目的として、当時策定中であった「奈良県こどもまんなか未来戦略（案）」をもとに、全校で話し合いが行われました。まず、クラスでグループワーク・発表会を行ったあと、各クラスの代表1グループが全校発表会にて発表を行いました。

クラスでは自由闊達な話し合いが行われ、その話し合いをもとに、示唆に富んだ多くの意見が発表されました。

《当日の様子》

